

令和3年度 愛媛産業安全衛生大会

我が社の安全衛生活動

2021年10月5日

PHC株式会社 松山地区



Healthcare with Precision

PHC株式会社

2021年10月5日

1. 会社概況
2. 安全衛生活動
3. 健康活動
4. その他活動
5. 最後に



PHC株式会社 松山地区
地区長(総括安全衛生管理者)
神野 伸一

1. 会社概況



特長

- 大型震災に対応した免震構造（供給義務）
- 絶対品質・安定稼働の生産システム構築（最新設備）
- 地球環境、地域環境にやさしい工場実現（省エネ）

工場規模

	敷地面積	建築面積
松山地区	63,203㎡ <small>〔東京ドーム約1.4個分〕</small>	26,845㎡

PHCグループ



企業情報

PHCホールディングス株式会社

事業開始	2014年3月
事業内容	各種ヘルスケア機器・サービスの開発・製造・販売 (糖尿病マネジメント、ヘルスケアソリューション、診断・ライフサイエンス)
資本金	364億
本社	〒105-8433 東京都港区西新橋2丁目38番5号 TEL:(03)5408-7280 (代表)
株主	KKR PHC Investment L.P.、三井物産株式会社、 株式会社生命科学インスティテュート、パナソニック株式会社、 LCA 3 Moonshot LP
代表取締役社長 CEO	John Marotta
代表取締役副社長 COO	宮崎 正次
従業員数 (連結)	9,753人 ※2021年3月現在

PHC株式会社

①設立	1969年11月
②事業内容	各種ヘルスケア機器・サービスの開発・製造・販売 (診断、ライフサイエンス、ヘルスケアIT)
③本社	〒105-8433 東京都港区西新橋2丁目38番5号
④代表取締役社長	森本 恭史

アセンシア ダイアベティスケア ホールディングス株式会社

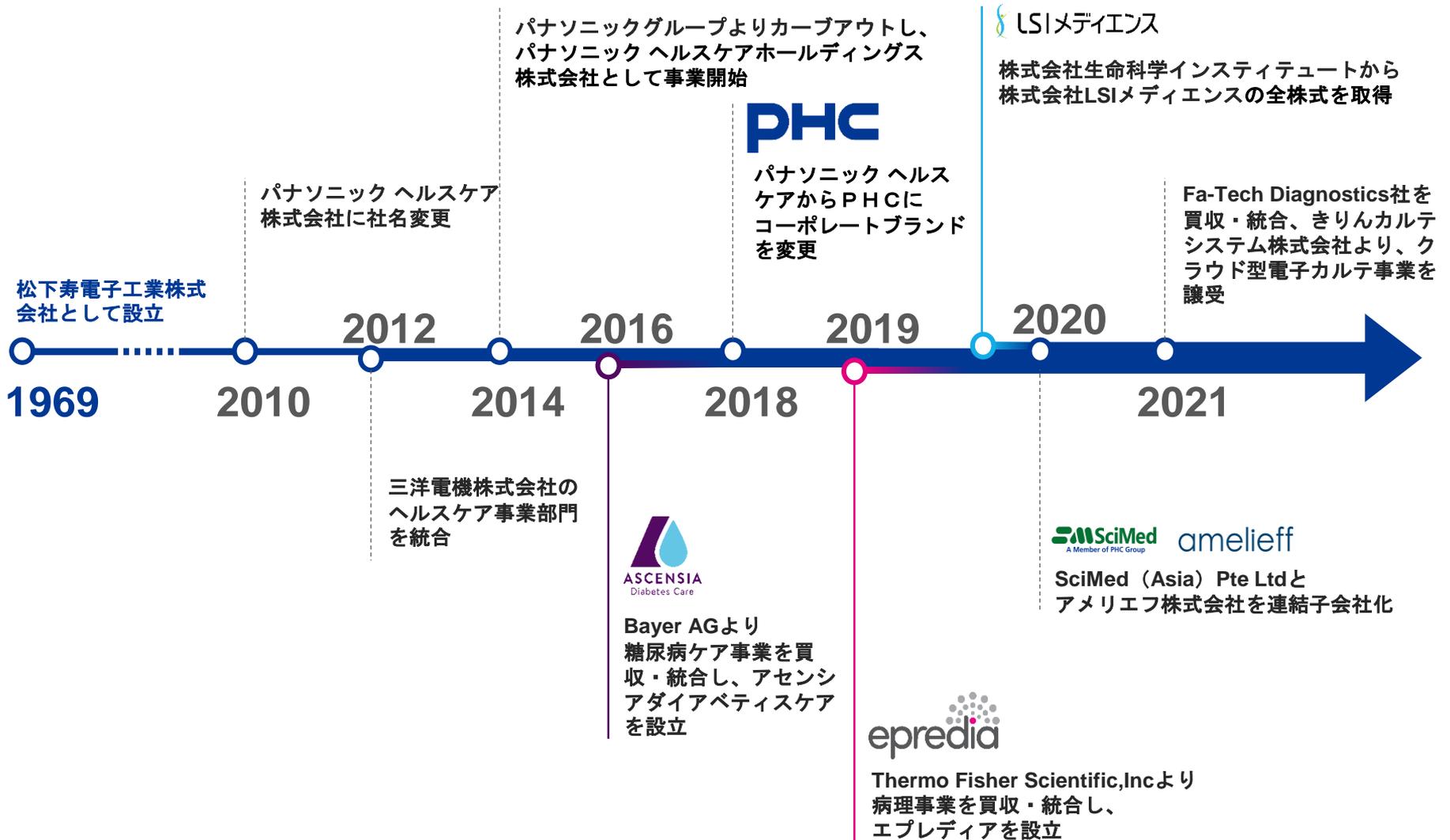
①設立	1916年1月
②事業内容	糖尿病ケア製品、サービスの開発・販売
③本社	Peter Merian-Strasse 90,4052 Basel, Switzerland
④代表取締役社長	Robert Schumm

エブレディアホールディングス株式会社

①設立	2019年6月
②事業内容	病理機器・サービスの開発・製造・販売
③本社	20 Post Road, Portsmouth NH,03801 U.S.A
④代表取締役社長	John Sweeney

株式会社LSIメディエンス

①設立	1975年4月
②事業内容	臨床検査および創薬支援サービス、診断薬/診断機器 の開発・製造・販売、ドーピング検査(検体分析)等
③本社	〒101-0047 東京都千代田区内神田1丁目13番4号
④代表取締役社長	渡部 晴夫



糖尿病マネジメント



診断・ライフサイエンス



ヘルスケアソリューション



血糖値測定システム、
アプリケーション
ソフトウェア



開発製造受託サービス、
ドラッグデリバリー、
デジタルヘルス



臨床検査・研究用
病理ソリューション



研究・医療支援機器



ヘルスケアIT
ソリューション



ヘルスケア手帳サービス

臨床検査、
診断薬・診断機器、
創薬支援



グローバル

- 診療所
- 病院
- 調剤薬局

グローバル

- 病院
- 研究施設
- 製薬会社

グローバル

- 医療機関
- 大学研究機関
- 製薬会社

主に日本

- 診療所
- 調剤薬局
- 病院

主に日本

- 病院
- 製薬会社

2019年にグループ入り

2019年にグループ入り



年々増加する糖尿病に対しては、効果的な治療だけでなく早期の診断が求められています。
 20年以上にわたり、PHCの製品をグローバルに販売し続けているグループ会社のアセンシア ダイアベティスケアとともに、患者さんに安心してお使いいただける、高精度で簡便な血糖値測定システムやデータ連携ソリューションをお届けしています。



血糖値測定システム



患者さんのQOL向上を目指す医療機器、創薬・ライフサイエンス研究を支える研究医療支援機器、医療従事者の業務プロセスを改善するヘルスケアITソリューションなど、医療をめぐる様々なニーズに適切に応える製品・サービスを提供しています。



電動式医薬品注入器



POCT(臨床現場即時検査用機器)



呼気No測定器



血糖値測定システム



保険薬局用電子薬歴システム



電子カルテシステム



CO₂インクペーパー



超低温フリーザー



バイオクリーンベンチ



自動錠剤包装機



適温配膳車



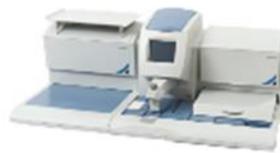
癌がんの増加に伴い、早期の診断検査の重要性が高まっています。病理用機器や顕微鏡用スライドガラス、染色試薬など包括的な病理用ソリューションの提供を通じて、検体収集から診断までのワークフローを効率化し、より安全に、迅速で正確ながん診断を実現します。医療従事者のニーズに応える高品質で豊富な製品ラインアップを通じて、患者さんのより豊かな生活をサポートしています。



自動包埋装置



マイクローム



パラフィン
ブロック作成装置



カセット
プリンター



スライドプリンター



自動染色装置



凍結切片作成装置



色用試薬



スライドガラス



検体保管
システム

LSIメディエンス

ヘルスケア領域における検査・分析分野で、蓄積された知見と先端技術を駆使して臨床検査、診断薬・診断機器、創薬支援の各事業を展開。Medical Scienceによる健康で安心な社会の創造に向けて貢献します。

健康で安心な社会の創造に向けて

ヘルスケアの未来を変えていく。



移動式免疫発光測定装置



全自動臨床検査システム



マイコプラズマ抗原キット



臨床検査



診断薬・機器



治療



非臨床事業



電子カルテ



化学物質管理



食の安全サポート



ドーピング検査



健康診断サポート



見守りガイド
日常行動解析サービス

1. 会社概況
2. 全社2020年度活動統計データと労働災害報告
3. 安全衛生活動
4. 健康活動
5. その他活動
6. 最後に

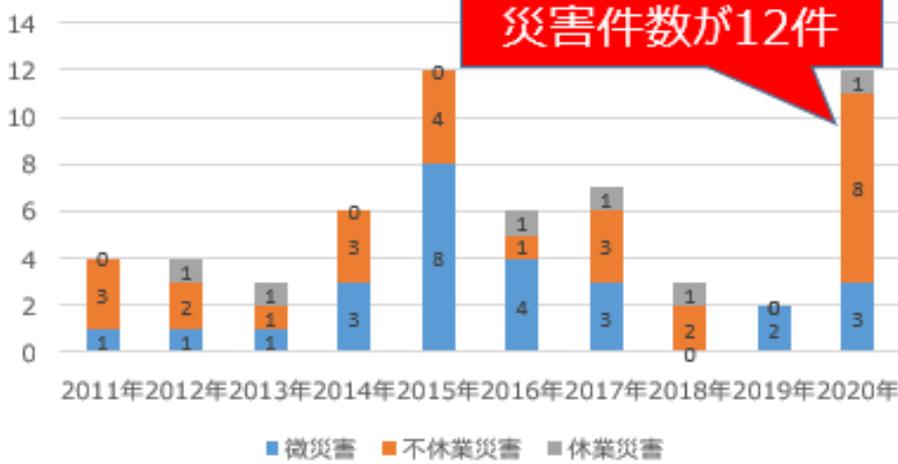
2. 全社 災害統計データ

項目		地区	2018年度	2019年度	2020年度	前年度比較	備考	
安全	休業災害件数	件	群馬	1件	0件	1件	悪化	2019年より1件増加
	不休業災害件数	件	松山	0件	0件	4件	悪化	
			臈町	0件	0件	1件	悪化	
			群馬	0件	0件	3件	悪化	
			大阪	1件	0件	0件	横ばい	
			新橋	1件	0件	0件	横ばい	
			微災害	件	松山	0件	1件	1件
	臈町	0件			0件	1件	悪化	
	群馬	0件			1件	1件	横ばい	
	大阪	0件			0件	0件	横ばい	
	新橋	0件			0件	0件	横ばい	
	通勤災害	件	松山	0件	0件	0件	横ばい	2019年より1件増加
			臈町	1件	0件	1件	悪化	
			群馬	8件	3件	3件	横ばい	
			大阪	0件	0件	0件	横ばい	
			新橋	0件	0件	0件	横ばい	

2. 全社 労働災害の推移

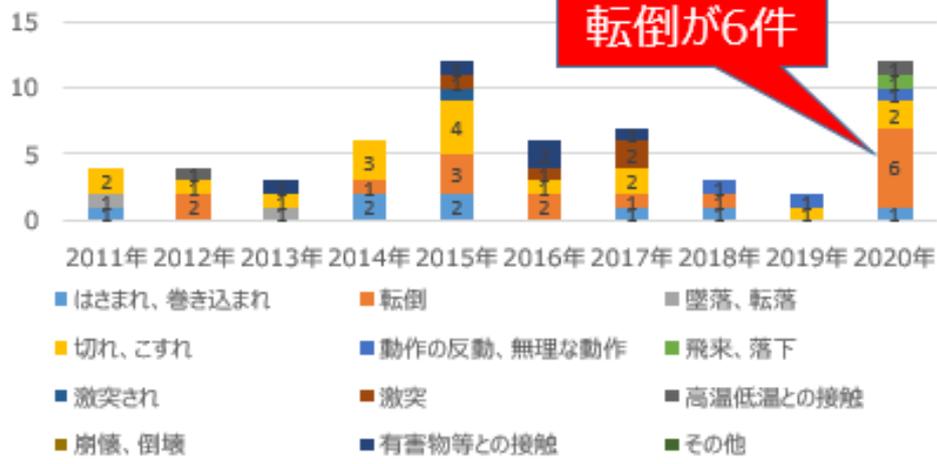
災害別 推移

災害件数が12件



事故の型別 推移

転倒が6件



要因別 推移

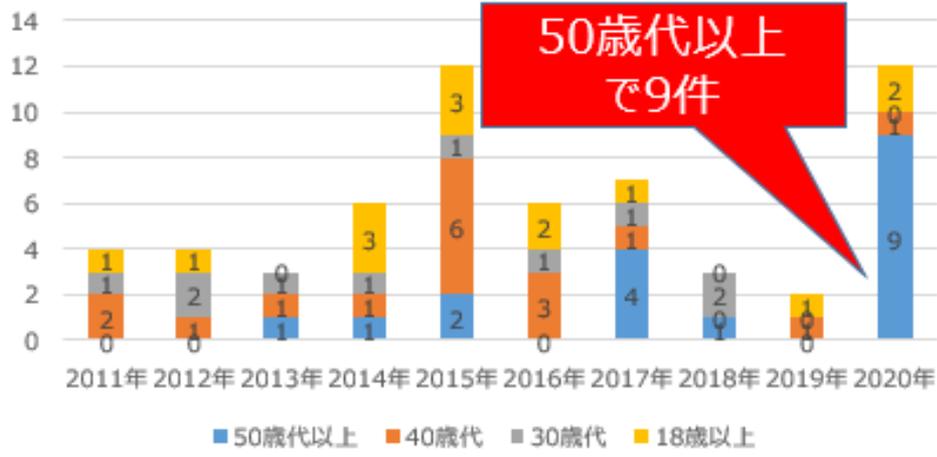
行動災害が6件

その他災害が5件



年代別災害件数推移

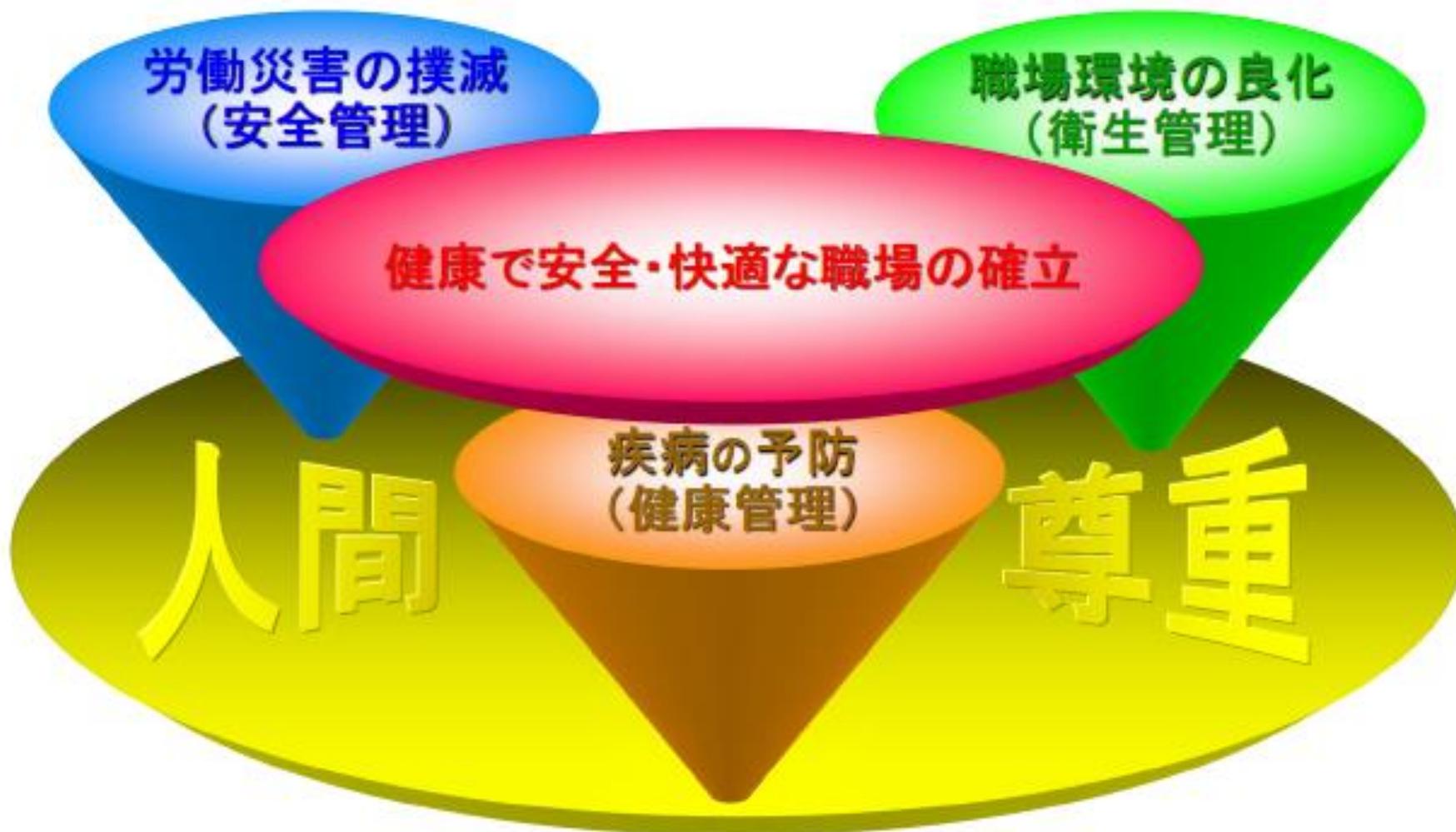
50歳代以上で9件



本日の内容

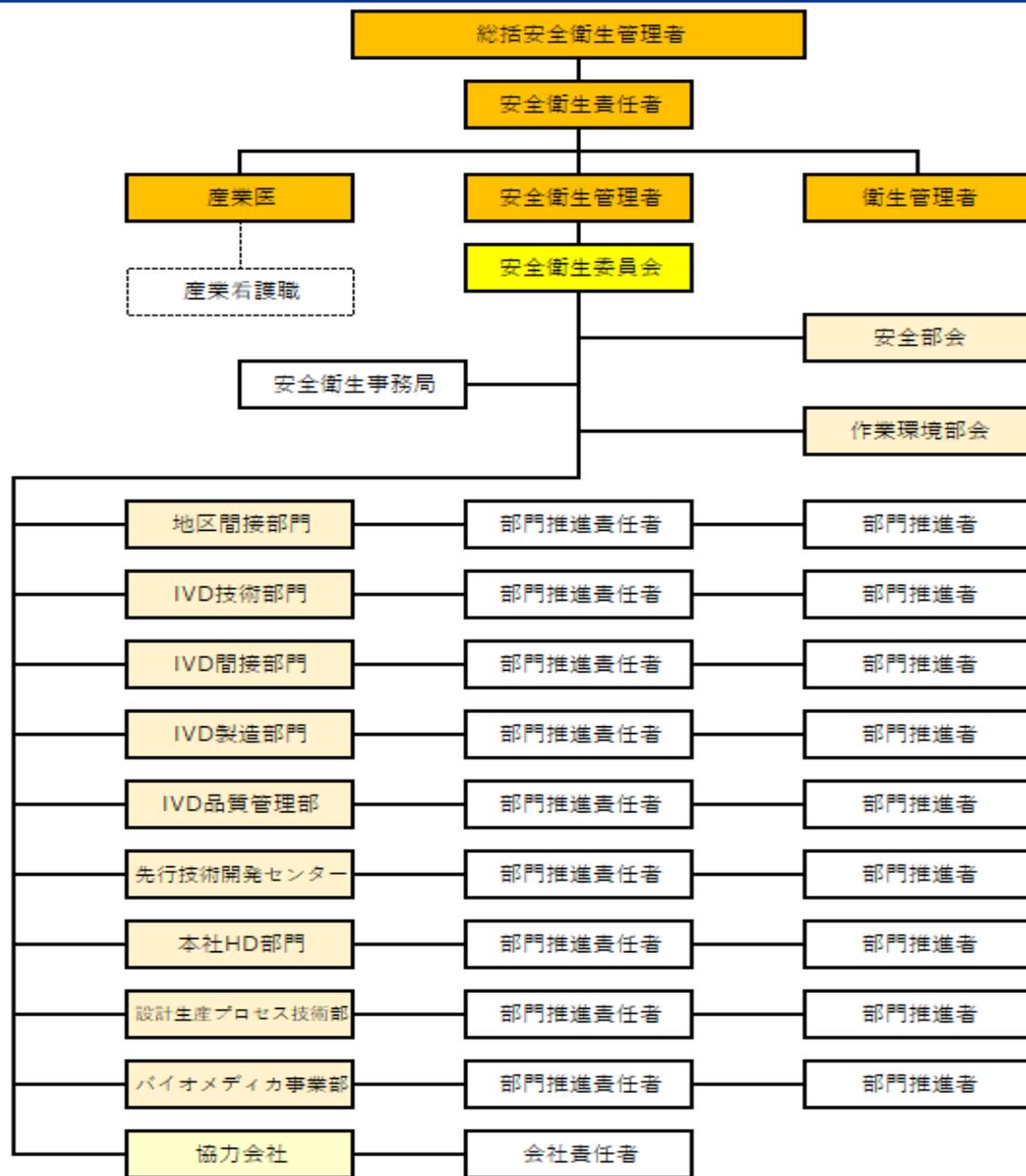
1. 会社概況
2. 全社2020年度活動統計データと労働災害報告
3. **安全衛生活動**
4. 健康活動
5. その他活動
6. 最後に

3. 安全衛生管理に対する考え方①



**「安全」と「コンプライアンス」は
事業活動よりも最優先させる!!**

3. 労働安全衛生組織図



3. 安全衛生委員会 (Web会議)

安全衛生委員会組織体制

- 総括安全衛生管理者… 神野伸一
- 安全衛生管理責任者… 伊藤彰
- 事務局… 富士測誠
- 健康管理室… 三宅吉博産業医・上田裕美看護師

会社 7名
労働組合 7名

毎月開催
コロナ禍により現在WEB開催

The screenshot shows a Zoom meeting interface with several participants in video view. The main content is a presentation slide titled "松山地区災害に関する事項" (Matsuyama Area Disaster Related Matters). The slide details disaster statistics from 2006 to 2021/8/E, including a total of 23,215,793 hours of lost work time (5,413 days) and a list of specific disaster types and counts as of September 16, 2021.

松山地区災害に関する事項

1. 災害発生状況報告

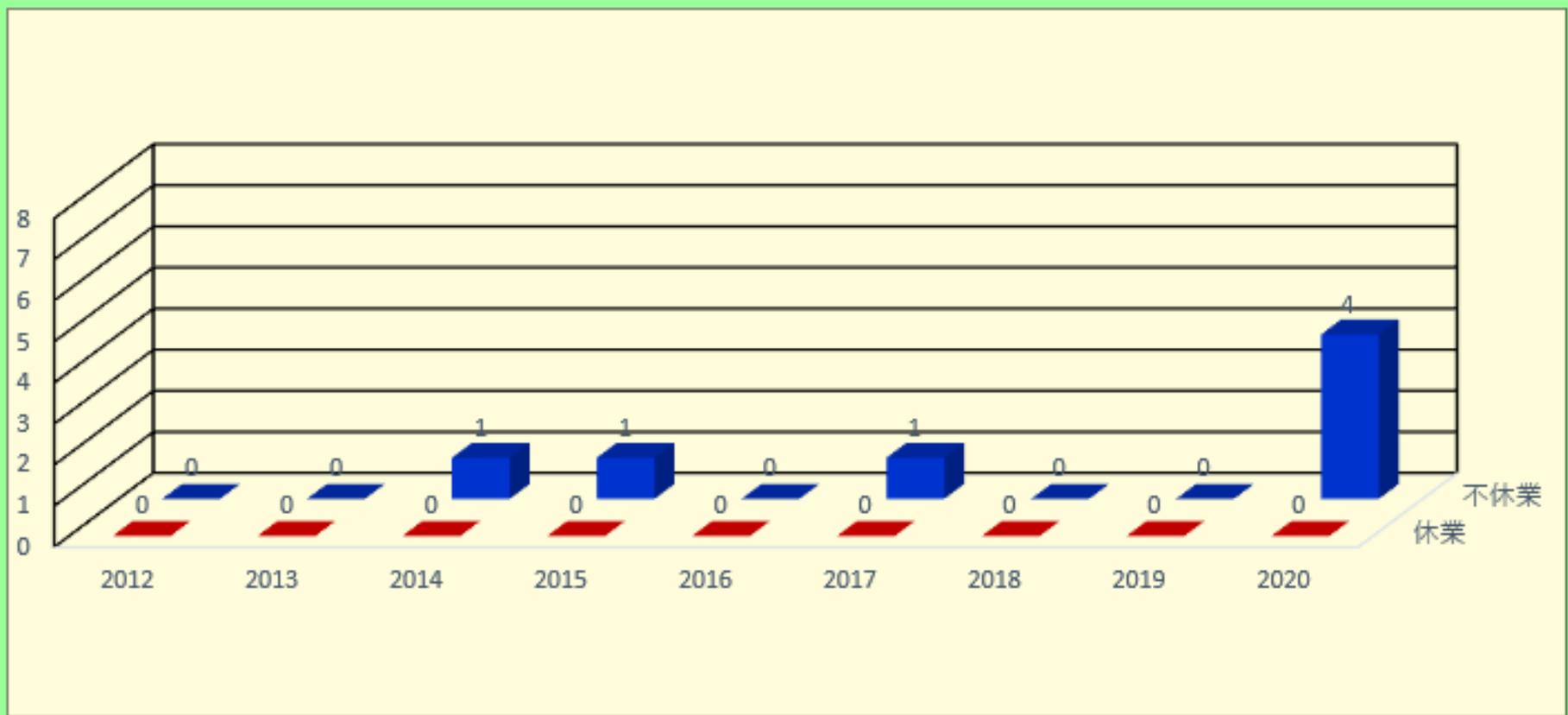
■ 災害統計
無災害記録 2006.05.15 ~ 2021/8/E
* 23,215,793H【5,413日】 延労働時間
(統計上は、3日以内休業・不休業・微災害・社外工災害は対象外)

- ・ 休業災害(4日以上) 0件 (2021年9月16日時点)
- ・ 休業災害(1~3日以内) 0件 (2021年9月16日時点)
- ・ 不休業災害 1件 (2021年9月16日時点)
- ・ 微災害 0件 (2021年9月16日時点)
- ・ 通勤災害 0件 (2021年9月16日時点)
- ・ 社外工災害(アソシエツ含む) 1件 (2021年9月16日時点)



3. 松山地区災害について

労働災害発生状況



■ 休業 ■ 不休業

災害発生状況

完成品倉庫でつまずき転倒（顔面打撲）



災害発生状況

作業中右手人差し指先切創（縫合なし）



災害発生状況

作業中手を滑らせ右手小指切傷（5針縫合）

③割れた際に、
右手小指を切傷した。



①左手を滑らした。



②吸引瓶が床に
落下し割れた。

災害発生状況

階段で足を踏み外し転倒（外傷）

4階から見下ろした写真



踊り場からの写真



3. 松山地区作業環境について

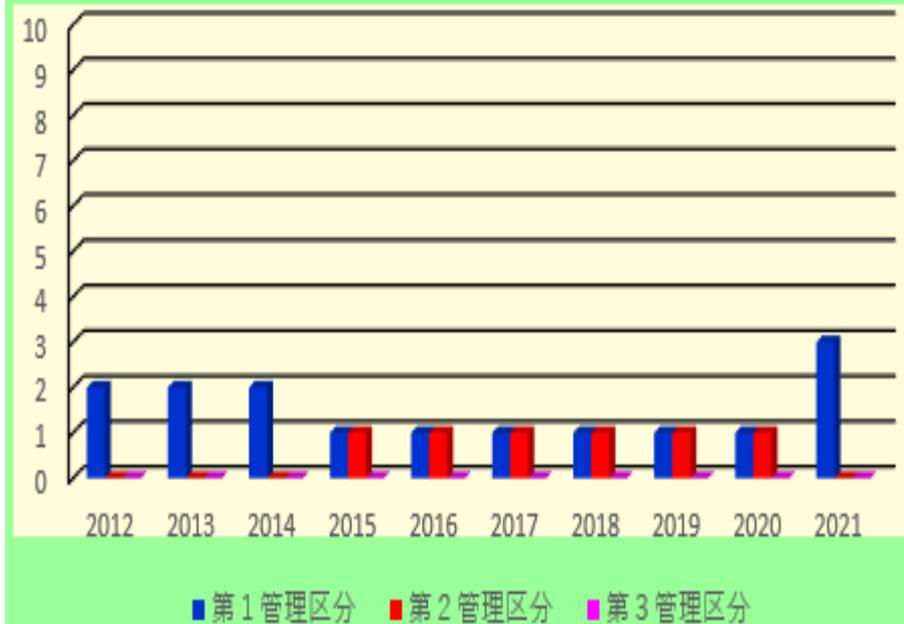
法律で定められている作業環境測定

2回/年 (1月・7月実施)

1回/年 (7月実施)

有害物質

騒音



3. リスクアセスメントの考え方①

重大性 点数

×

程度	点数	災害規模	傷害・疾病
5	100	重篤災害	長期治療・重度障害(死亡含む)
4	90	重症災害	長期治療・軽度障害
3	80	中症災害	治療
2	60	軽症災害	短期治療(完治する)
1	40	微災害	医務室処置

可能性 係数

×

程度	係数	可能性	傷害の可能性	疾病の可能性
3	1	高い	防護策なし	第3管理区分
2	0.8	ややある	防護策不十分	第2管理区分
1	0.4	低い	インターロック付防護策	第1管理区分

頻度 係数

×

程度	係数	頻度	傷害(曝露回数)	疾病(曝露時間)
5	1	常時	2回超/週	2時間以上/日
4	0.9	毎日	2回以下/週	2時間未満/日
3	0.8	毎週	-	2時間以上/週
2	0.7	毎月	-	累計2時間以下/月
1	0.6	毎年	-	累計2時間以下/年

ソフト低減策 係数

||

程度	係数	項番	傷害・疾病
5	1	—	何もされていない
4	0.95	①	該当作業の安全/衛生教育の実施
3	0.9	②	
2	0.85	③	
1	0.75	—	

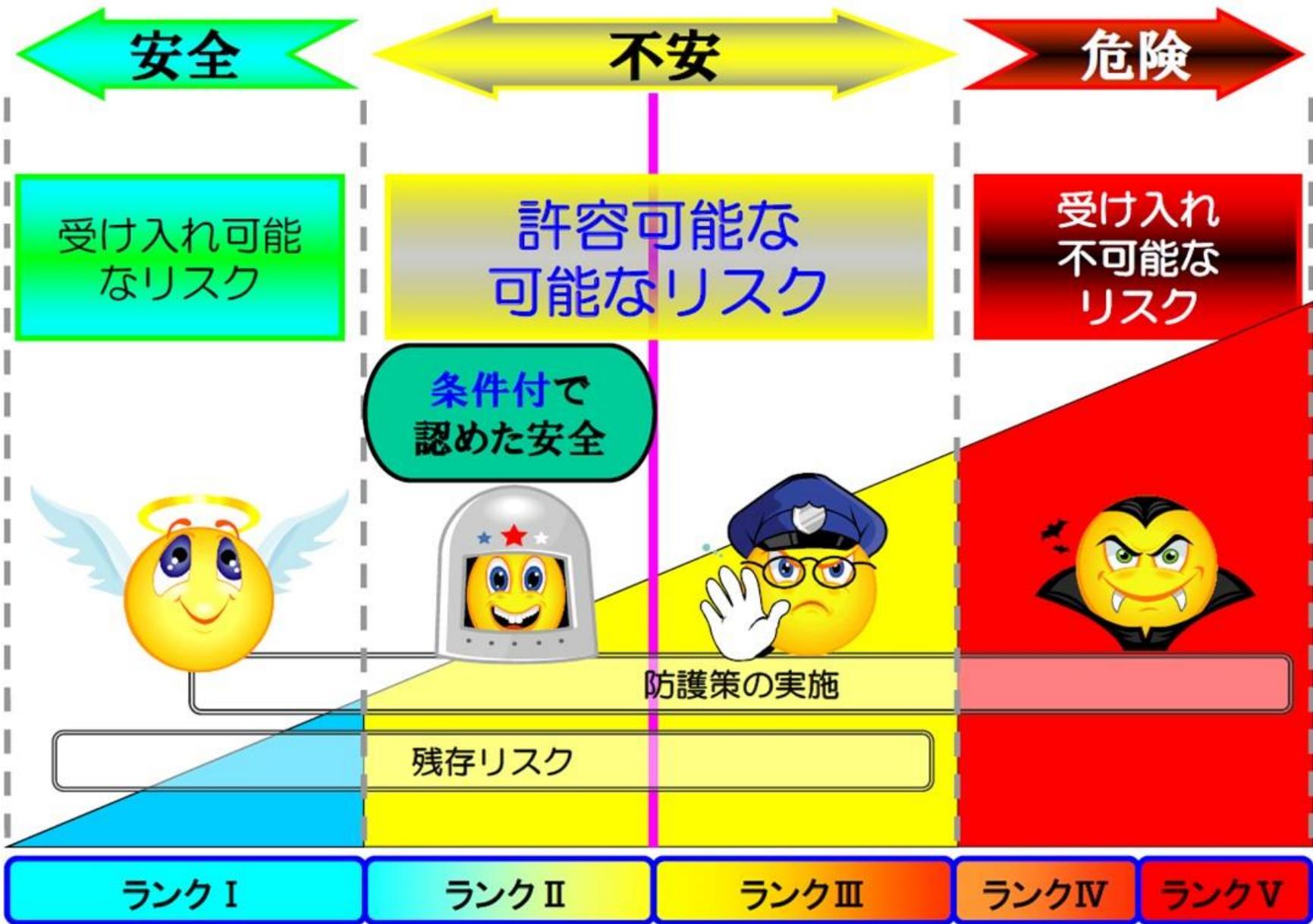
リスク評価点



4) リスク評価点の定義と処置
総合評価点を5段階のランクに区分し、定義と処置は下記の通りとする。

評価ランク	総合評価点	リスクの定義	処置
V	80点以上～100点	耐えられないリスク	低減まで業務停止が必要
IV	60点以上～80点未満	重大なリスク	早急な低減処置が必要
III	40点以上～60点未満	許容できないリスク	低減処置が必要
II	20点以上～40点未満	許容できる	義務付けはないが継続的低減活動が望ましい
I	20点未満	安全	維持管理

3. リスクアセスメントの考え方②



3. 職場巡視について

法律で定められている巡視について

- 産業医職場巡視**…毎月1回、気になる職場を巡視
※業務都合により、安全衛生委員会で承認を得、2か月に1回巡視を実施
- 衛生管理者職場巡視**…毎週1回、9名が順番に職場を巡視

PHC松山地区独自取り組み

- 安全部会職場巡視**…2か月に1回、定例会議を開催し、課題で挙げた場所を巡視
- 安全衛生委員会・安全部会メンバー合同職場巡視**…2か月に1回、奇数月に8班に分けて巡視
* **災害が発生したら、即座に現場確認と対策対応**
- 残業パトロール**…毎月1回、定時退社日に人事および管理監督者と労働組合執行委員で7班に分けて全職場を巡視
- 5Sパトロール**…2か月に1回、8班に分けて巡視
※現在、コロナ禍により巡視を一時中断中

3. 安全衛生パトロール (事例)

西門ゲート横断について

西門ゲート近くを横断（シートカット）し車との接触危険性がある為、横断歩道とポール（シートカット防止）を設置

■現状



ゲート前ショートカット(危険)

■対策案

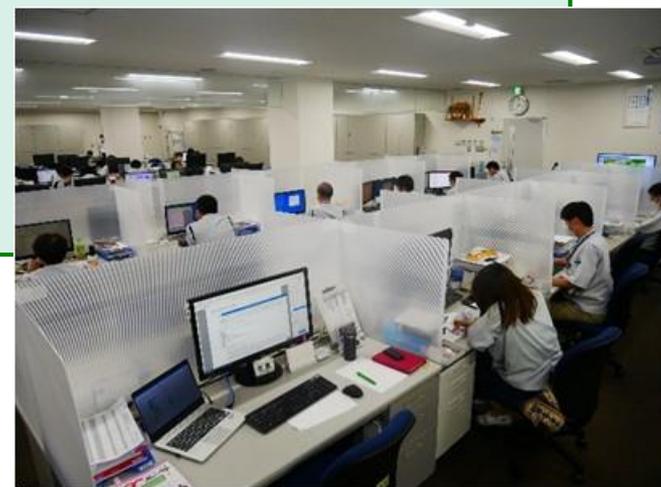


ポールを設置し、横断歩道へ誘導

3. COVID-19感染拡大防止対策

感染拡大防止対策内容

- ・全従業員へマスク配布
- ・構内入口に消毒液設置
- ・構内入口に非接触型検温計設置
- ・職場に非接触型体温計設置
- ・各職場に消毒液設置
- ・食堂、休憩室にパーテーション設置
- ・事務所にパーテーション設置
- ・食堂入口に感知式の手洗い音声案内設置
- ・休憩時間の2シフト制
- ・工程入室時の健康チェック
- ・全従業員へ新型コロナウイルス感染予防・対策マニュアルの配布
- ・出社フローの作成と徹底
- ・出張規制
- ・在宅勤務推奨
- ・WEB会議への切り替え
- ・職域接種の実施



3. COVID-19対策（コロナワクチン職域接種）

主催者：東温市医師会
 接種会場：ベルモニー会館 川内
 接種人数：2,500人
 うちPHC関係者 **967名**、延べ**1,932名**接種
 （2名は1回のみ）

接種時期：1回目）7/16・7/17・7/23・7/24
 2回目）8/13・8/14・8/20・8/21



導線を明確にし、感染対策実施



管理職延べ100名の協力により
 職域接種実施



東温市を中心とした企業14社の従業員と家族に接種を行い、コロナ感染防止に貢献